

問 1 （30 点）

【採点のポイント】

- ・ 文章中から、叫ぶ人は信用できない理由を読み取ることができているか。
- ・ 上記の内容を、適切にまとめて記述できているか。

【解答例】

筆者は、自身の過去の経験より、大声を出して叫んでいる人は、落ち着いてうまく説明できないにもかかわらず、とりあえず大声を出すことにより、みんなの注目を浴びようとしていると考えている。

問 2 （70 点）

【採点のポイント】

- ・ 人に信用してもらうためには、どのようにすべきか、自分なりの考えが表現できているか。
- ・ 論理的に考えを記述できているか。

【解答例】

まず、課題文にあるように、冷静に意見を述べるべきだと思います。感情的に意見を述べると聴いている人に不快感を与えることになりかねません。また、これも課題文にあるように、根拠を明確に示すことが有効だと思います。根拠のない思い込みでは説得力がありませんが、しっかりとした客観的な事実や科学的な証拠を示せば、説得力が一気に増します。課題文にない方法を挙げると、一つに、自分の反対意見についても尊重することが大切だと思います。きちんと公平に反対意見についても取り上げ、その意見にも同意できる面があれば、それに対して共感を示した上で、でもなぜ自分はその意見と異なる意見を持つのかを、冷静に根拠を持って述べるべきだと思います。次に、視野を広く持つことが大切だと考えます。視野が狭く、大切な関係者を無視するような意見を述べては、人は信用してくれません。関係する様々な人や組織、環境や文化、価値観等を視野に入れて意見を述べることで信用が増すと思います。最後に、特に身近な人に信用してもらうためには、日頃の行いが大切だと考えます。普段からきちんとルールを守ること、発言と行動が一致していること、過去の意見と現在の意見が矛盾しないか、過去の意見と現在の意見が違う場合はその理由などをきちんと説明するといった振る舞いが、自分の意見を信用してもらうために非常に有効だと考えます。